

Digital Transformation Of Business

奉行クラウド自動連携エージェント

機能紹介資料

＜勘定奉行クラウド対応機能＞

連携先を問わず、データ連携を自動化できます

外部システムから指定フォルダへデータ出力することで、奉行クラウドへのデータ連携を自動化します。



連携対象データ

＜入力・出力可能＞

取引先、補助科目、部門

＜受入のみ可能＞

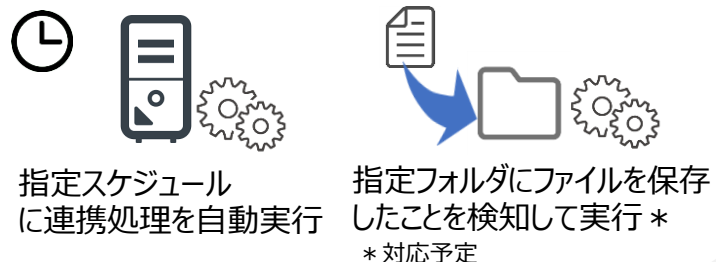
仕訳伝票

データ形式

- OBC受入形式（奉行11受入記号）
- OBC受入形式（奉行クラウド受入記号）
- カスタム形式（項目順で連携対象を指定）

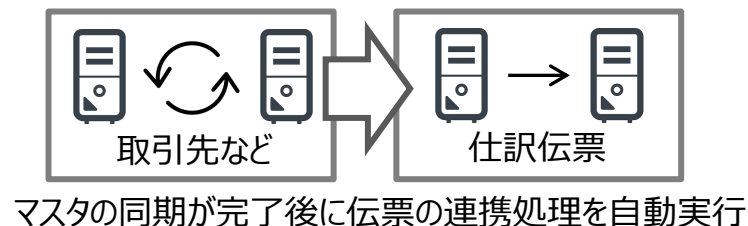
連携のための手作業を0に

多様なパターンで連携処理を自動実行できます



伝票入力やマスタ同期が不要に

複数のデータ連携を組み合わせて順に実行できます



多重入力や処理漏れがなくなる

多重処理や処理漏れを防ぐ機能を搭載しています



処理後にファイル名が変更されるため、
次回の処理対象から除外されます。



2

自動連携エージェントの機能

1. 指定フォルダにファイル保存するだけで連携
2. 連携のための手作業を 0 に
3. 伝票入力やマスタ同期が不要に
4. 多重入力や処理漏れがなくなる
5. 多様なデータと連携
6. 連携設定を手軽に追加

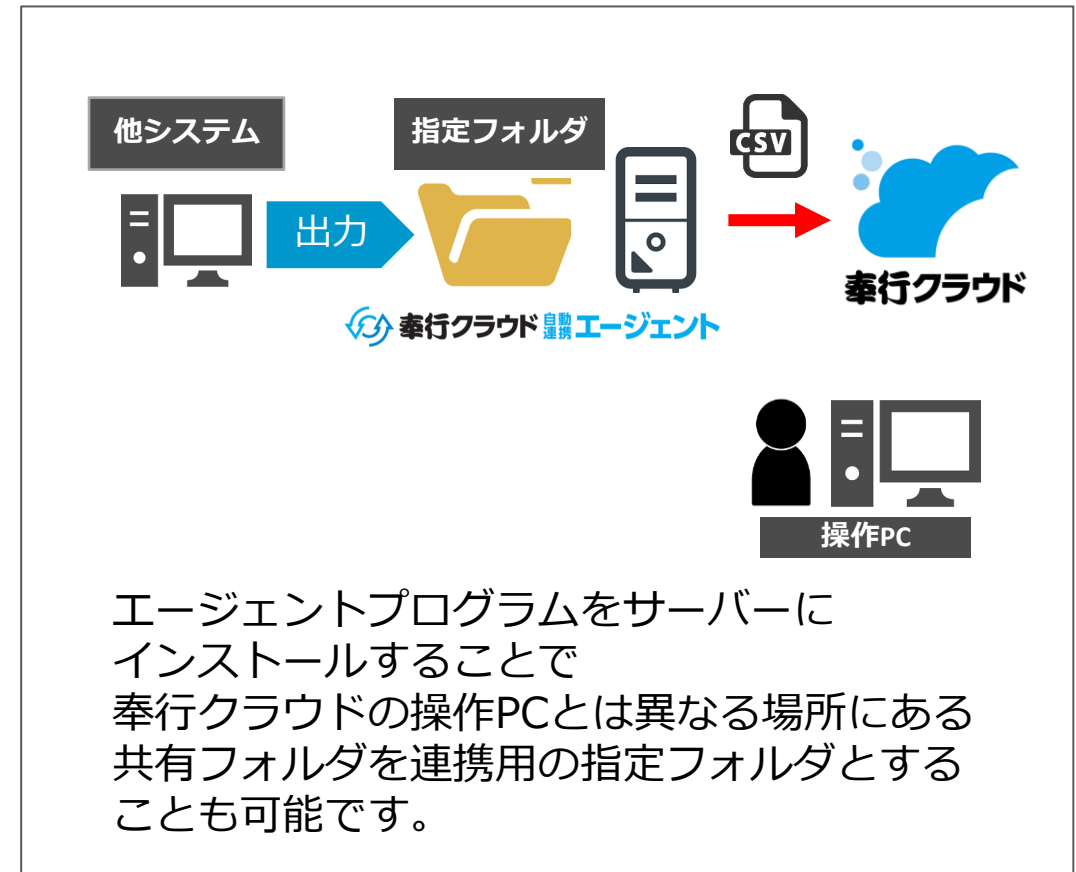


ローカルのフォルダを指定し、ファイルを保存することで 奉行クラウドと連携できます



事前にインストールしたエージェントプログラム*がデータを奉行クラウドへ自動で送ります。

※JBアドバンス・テクノロジー株式会社『Qanat Universeエージェント』を用いています。



指定スケジュールに連携処理を自動実行できます

仕訳伝票 受入設定

連携タイミング ☐ 手動実行する ☒ スケジュール実行する

実行間隔

日付 1 日 時間 5 時 0 分

分は5分単位で指定可能

時間指定は複数指定可能

連携ファイル 受入

月次・週次・日次から選択できます

※ 下記の奉行クラウドは、対象外です。（1時間単位でのスケジュール指定となります）
勘定奉行【個別原価管理編】・勘定奉行【建設業編】・債権奉行・債務奉行・勤怠管理

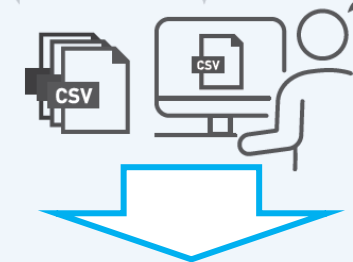
例えばこんな時に活用いただけます

手作業でファイルの受入作業を行うために
手間がかかっている

ファイルをひとつずつ
手作業で受け入れる
必要がある

二重受入や処理漏れ
が発生し、作業がやり
直しになる

連携する順序を間違え
るとエラーが発生する



下記の対応が可能です
夜間に指定フォルダのファイルを自動的に受入
指定フォルダにファイルを自動的に出力

指定フォルダにファイルを保存したタイミングで データ連携処理を自動実行できます※

※ 予定機能



ファイルが保存されたことを
自動的に検知して
連携処理を開始！

例えば、こんな時に活用いただけます

- ・連携元システムで作業が終わったらすぐに連携したい
- ・連携は自動化したいがスケジュールの指定が難しい



あらかじめ時間指定をすることなく、自動連携できます

勤怠集計データが
保存されると、すぐ
に給与奉行に反映

棚卸実績ファイルが
保存されると、すぐ
に商蔵奉行へ反映

経費精算システム
で承認済データが
仕訳として出力さ
れると、すぐに勘定
奉行に反映

※ 下記の奉行クラウドは、機能提供対象外です。
勘定奉行【個別原価管理編】・勘定奉行【建設業編】・債権奉行・債務奉行・勤怠管理

複数のデータ連携を組み合わせて順に実行できます

取引先 受入設定

連携タイミング

- ☒ 手動実行する
- ☐ スケジュール実行する
- ☐ 連携しない

連携処理完了後の動作

- ☐ エラーが発生した場合も実行する

連携ファイル

- 処理を終了する
- 仕訳伝票受入を実行する**
- 取引先出力を実行する
- 補助科目受入を実行する
- 補助科目出力を実行する

この処理がエラーで中断された場合に、後続の処理を実行するかどうかを選択できます。

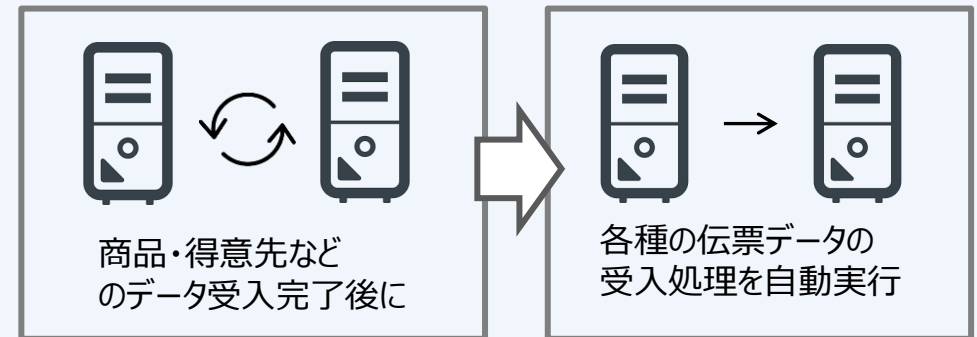
連携処理完了後の動作として別データの連携処理を指定できます

例えば、こんな時に活用いただけます

・マスタが不整合のまま伝票の受入を行うと、マスタが存在しないため伝票受入が失敗してしまう

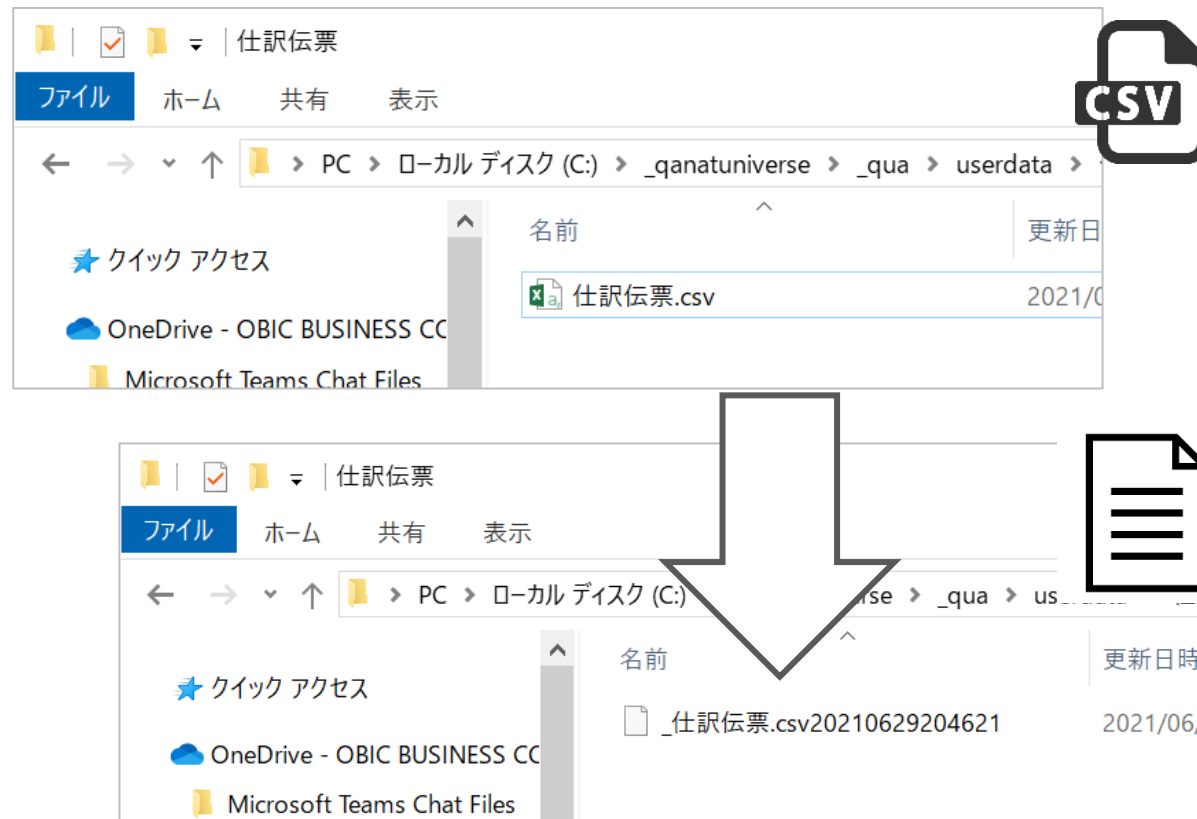


・マスタの同期が完了後に伝票の連携処理を自動実行



※ 下記の奉行クラウドは、機能提供対象外です。
勘定奉行【個別原価管理編】・勘定奉行【建設業編】・債権奉行・債務奉行・勤怠管理

処理後にファイル名が変更されるため、 次回の処理対象から除外されます



例えば、こんな時に活用いただけます

- 同じ受入処理を複数回行うことで、同じ伝票データを重複して受け入れてしまう



- 受入後のファイルは、元の拡張子でなくなっているため確実に重複受入を避けることができます

受入条件にあてはまるファイルが複数ある場合、最新のファイルがひとつのみ実行されます。

連携対象のデータと項目に関する詳細は、 別紙「連携項目一覧表」を参照ください

連携ファイル 受入形式

受入項目の設定

OBC受入形式(奉行11シリーズ)

OBC受入形式(奉行クラウド)

カスタム形式

ファイル名条件指定

☐ と等しい(拡張子含む)

☒ から始まる

☐ で終わる(拡張子含む)

取引先ファイル名
取引

選択できる受入形式は、
奉行クラウドによって
異なります

“カスタム形式”を使うことで、任意のデータを
連携できます。
(データの並び順で受入形式を定義できます)

取引先 受入項目の設定

文字コード
日本語(シフトJIS)

受入開始行
2

区切り文字 ☒ カンマ ☐ タブ

項目の選択

選択項目	選択済項目
取引先名カナ	1 取引先コード
事業所名カナ	2 取引先名
インデックス	3 事業所名
有効期間(開始)	4 (受入しない)
有効期間(終了)	5 郵便番号

※ 下記の奉行クラウドは、OBC受入形式のみの対応となります。(詳細は次ページ)
勘定奉行【個別原価管理編】・勘定奉行【建設業編】・債権奉行・債務奉行・勤怠管理

(参考) 連携対象データと連携データ形式

奉行クラウド		勘定	給与	商	蔵	個別原価	建設	債権	債務	勤怠
連携対象データ	受入・出力可能	取引先 補助科目 部門	社員	商品 得意先 受注伝票	商品 得意先 仕入先 発注伝票	取引先 補助科 部門 プロジェクト	取引先 補助科 部門 現場	商品 請求先 得意先 売上传票 債権伝票 入金伝票	商品 精算先 仕入先 仕入伝票 債務伝票 支払伝票	社員 勤務
	受入のみ可能	仕訳伝票	給与	売上传票	仕入伝票 実地棚卸	仕訳伝票	仕訳伝票	部門 プロジェクト 担当者	部門 プロジェクト 担当者	打刻
連携データ形式		OBC受入形式（奉行11受入記号） OBC受入形式（奉行クラウド受入記号） カスタム形式（項目順で連携対象を指定）				OBC受入形式 （奉行11受入記号）		OBC受入形式 （奉行クラウド受入記号）		
スケジュール指定		5分単位でスケジュール指定				1時間単位でスケジュール指定				
完了後の動作指定		可能（連携処理ごとに終了後に実行する連携処理を指定可能）				不可				
フォルダ検知		対応予定				不可				

連携設定は、基本版で 3 つまで追加いただけます

4つ以上の連携を追加したい場合は無制限版を購入ください

サービス名	連携先	連携種別	操作
奉行クラウド自動連携エージェント	奉行クラウド	手動	今すぐ実行
自動連携 (2)	Excel	手動	今すぐ実行
自動連携 (3)	Excel	手動	今すぐ実行

処理履歴 (最近5件) もっと見る

連携は、複数の奉行クラウドにまたがって追加できます

※ 自動連携エージェントに対応しているすべての奉行クラウドへ追加いただけます。

例えば、こんな時に手軽に追加していただけます

新規取引先が追加された際に、リストを保存するだけですべての奉行クラウドに自動で反映させたい

手当計算を行っているExcelファイルから給与奉行クラウドへ自動的に受入したい

他担当者にExcelでまとめてもらった棚卸実績データを、商蔵奉行クラウドへ自動で反映させたい

商蔵奉行10や11から勘定奉行クラウドへの仕訳連携を自動化したい

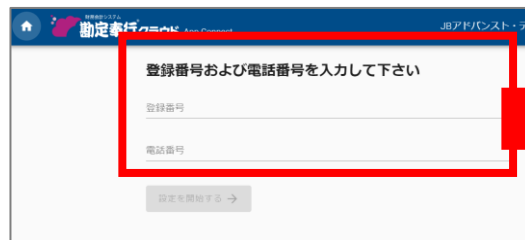
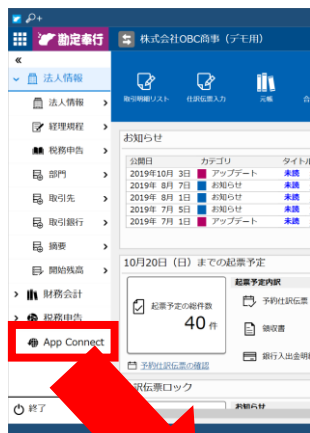
など

他にも、こんな連携はできるの？などの疑問があればぜひ弊社までご相談ください。

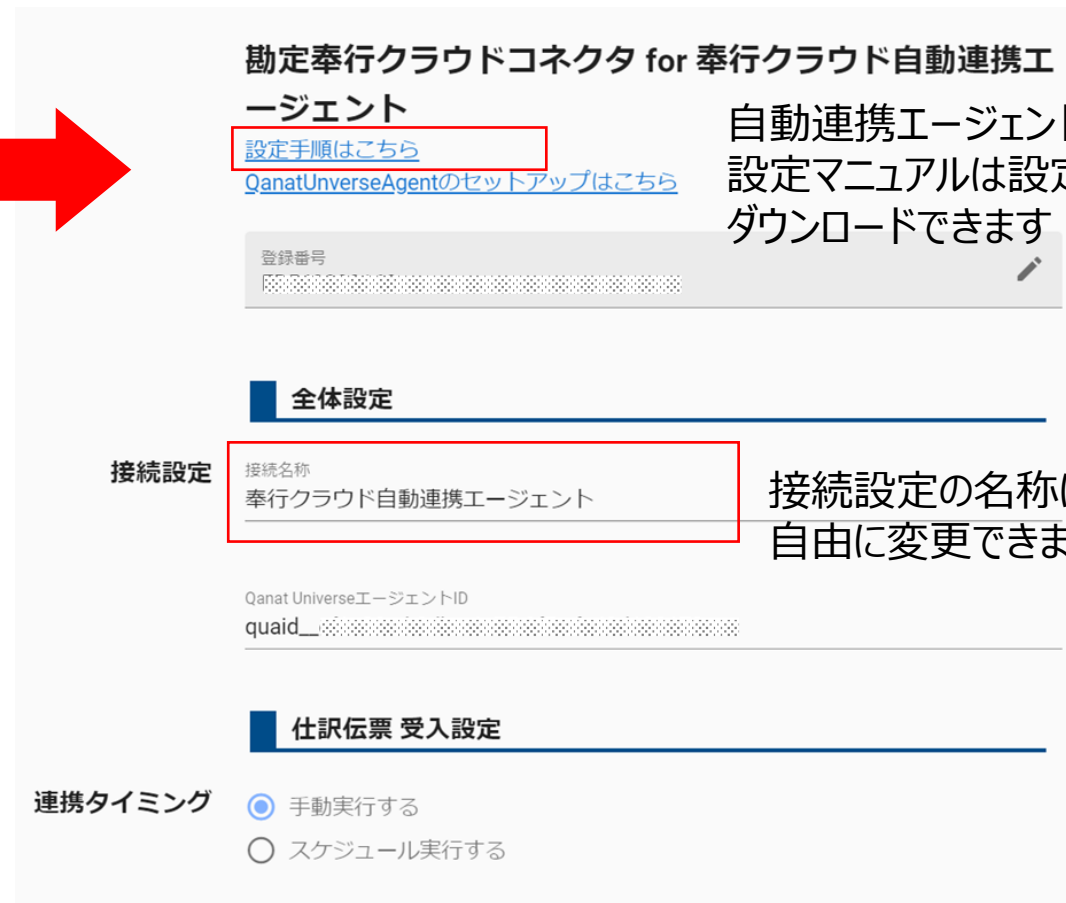
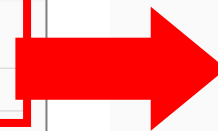
3 その他（設定メニュー・サポート・価格など）

奉行クラウド自動連携エージェントの設定は、 奉行クラウドから起動できる App Connectメニューから行います

連携先タイミングや連携用指定フォルダーを設定



購入した**自動連携エージェント**の**登録番号**と**ユーザー登録に用いた電話番号**を入力することで有効化します



自動連携エージェントの
設定マニュアルは設定画面から
ダウンロードできます

接続設定の名称は
自由に変更できます。

設定が完了すると、奉行クラウド App Connectメニュー内に自動連携エージェントの設定情報が追加されます

奉行クラウド App Connect OBC物産（自動連携エージェント デモ用） システム設定 お問い合わせ

新しい接続 処理履歴

連携サービス

サービス名	登録番号	連携タイミング
奉行クラウド自動連携エージェント	FR542000100	手動
自動連携 (2)	FR542000100	手動
自動連携 (3)	FR542000100	手動

今すぐ実行

今すぐ実行

今すぐ実行

処理履歴（最近5件） もっと見る

サービス名	登録番号	処理時間（開始 - 終了）	実行種別	結果
奉行クラウド自動連携エージェント / 取引先受入	FR542000100	2021/07/02 20:45:56 - 20:46:03	スケジュール	FAILURE エラ
奉行クラウド自動連携エージェント / 補助科目出力	FR542000100	2021/07/02 20:45:32 - 20:45:55	スケジュール	SUCCESS
奉行クラウド自動連携エージェント / 取引先受入	FR542000100	2021/07/01 20:45:50 - 20:45:57	スケジュール	FAILURE エラ
奉行クラウド自動連携エージェント / 補助科目出力	FR542000100	2021/07/01 20:45:30 - 20:45:49	スケジュール	SUCCESS

設定はいつでも修正できます

手動で即時実行できます

スケジュール実行の場合、都度奉行クラウド App Connectメニューを開く必要はありません。

処理履歴を参照できます

処理履歴がこちらに自動記録されます。また、エラーが発生した場合は、同時に奉行クラウドの利用者（OBC i D）のメールアドレス宛に通知メールが配信されます。

自動連携エージェントに関する問い合わせは、 App Connectメニュー内の問い合わせ窓口から行えます

The diagram illustrates the process of contacting support through the App Connect menu. It starts with a screenshot of the main menu where 'App Connect' is highlighted. An arrow points to the '奉行クラウド App Connect' page, where the 'お問い合わせ' (Inquiry) button is highlighted. Another arrow points to the '奉行クラウド App Connect へのお問い合わせ' form, which includes fields for company name, contact person, email, and connector ID. A red box highlights the 'お問い合わせ' button on the App Connect page. A red arrow points from this button to the inquiry form. A red box highlights the 'お問い合わせ' button on the App Connect page. A red arrow points from this button to the inquiry form. A red box highlights the 'お問い合わせ' button on the App Connect page. A red arrow points from this button to the inquiry form.

奉行クラウド App Connect
メニュー画面から問い合わせ
画面へリンク

奉行クラウド App Connect へのお問い合わせ
内容をご記入の上、送信ボタンを押して下さい。後日メールにてご回答を差し上げます。

貴社名 必須
入力が必要です。 0 / 100

ご担当者氏名 必須
0 / 100

ご担当者メールアドレス 必須
0 / 100

コネクタの登録番号 必須

回答はユーザーに対してメールで行われます
(問い合わせへの対応は開発元のJBアドバンスト・テクノロジーによって行われます)

基本版

3つまでの連携設定

年額 **39,000**円
(月額 **3,250**円相当)

無制限版

4以上の連携設定に対応

年額 **78,000**円
(月額 **6,500**円相当)

- ✓ 初期費用はありません
- ✓ 奉行クラウドのライセンス数には依存しません
- ✓ サポート窓口のご利用など充実のサポートサービスは利用料金に含まれます
- ✓ 設定手順動画をいつでも視聴いただけます
ご希望に応じて設定代行・指導コース（別途有償 50,000円/2時間）を申込いただけます

必要環境	
OS	Windows 10 Pro／Enterprise Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard／Datacenter (x64) Microsoft Windows Server 2016 Standard／Datacenter (x64) Microsoft Windows Server 2019 Standard／Datacenter (x64) ※ 32ビットOSでは導入できません。
ミドルウェア	Microsoft .NET Framework 4.7.2以降 Oracle Java 1.8.0_151 (インストール時に同時に自動的に導入されます。)
利用ポート	TCP443 (SSL)
インターネット接続回線	光回線を推奨
対応ブラウザ	Microsoft Edge / Chrome いずれも最新バージョンを推奨
注意点	・自動連携エージェントを利用するために、利用マシン（PCまたはサーバー）に「Qanat Universe エージェント」プログラムをインストールする必要があります。 「Qanat Universe エージェント」は、OS起動時に常駐するプログラムです。 ・外部ネットワークに接続する際にプロキシサーバーを使用している場合、 「Qanat Universe エージェント」インストール時にIPアドレス、ホスト名を指定する必要があります。 事前にこれらの情報を確認してください。 (導入先システムで利用される設定があれば自動表示されます。)

有償の設定代行コースをお申し込みいただく場合、作業前に必ず上記の必要環境を満たしていただく必要があります。

「連携項目一覧表」で、詳細な連携項目を確認いただけます

勘定奉行クラウド

自動連携エージェント 連携項目一覧表

本資料は、自動連携エージェントで書込・出力ができる勘定奉行クラウドの項目についてまとめたものです。

- 受入データの形式
 - 「カンマ」または「タブ」で区切られたデータ形式
 - ※Microsoft Excelで受入ファイルを作成する場合は、保存する際に「ファイルの種類」を「CSV(カンマ区切り)」または「テキスト(タブ区切り)」に設定します。
 - 1行目に受入記号、2行目以降に受け入れるデータを設定。 ※受入記号 「GL1010001」⇒ GL 1010001 英字2桁 数字7桁
- 日付の形式
 - 和暦の形式でも西暦の形式でも受け入れられます。
 - 和暦の場合
 - 令和01年05月
 - R01/05/01
 - R01.05.01
 - R01-05-01
 - ※月日が1桁の場合
 - 【例】 R01-
- 金額の形式
 - ：受入可能
 - 3桁区切りなし
 - ダブルクォー

目次

★奉行クラウド受入記号のOBC受入形式データ（以下 奉行クラウド形式）

【法人情報】

● [補助科目データ（出力・受入）](#)

● [取引先データ（出力・受入）](#)

【財務会計】

● [仕訳伝票データ（受入）](#)

★奉行11シリーズ受入記号のOBC受入形式データ（以下 奉行11シリーズ形式）

【法人情報】

● [補助科目データ（出力・受入）](#)

● [取引先データ（出力・受入）](#)

【財務会計】

● [仕訳伝票データ（受入）](#)

仕訳伝票データ（奉行クラウド形式）					【受入】
項目名	受入記号	桁数	種別	必須	備考
区切	GL0010000	1	文字	必須	各伝票の1明細目に「*」を必ず付けます。
【ヘッダー情報】					
日付	GL0010001	11	文字	必須	形式は、表紙の「日付の形式」参照
整理区分	GL0010002	1	数字		0：日常仕訳 1：整理仕訳 2：振戻仕訳 空白データを受け入れた場合は、「0：日常仕訳」が設定されます。
伝票No.	GL0010003	6～15	英数カナ		データ上のNo.を使用する設定の場合、空白データを受け入れた場合は、伝票番号なしに設定されます。
仕訳伝票区分	GL0010007	3	数字		空白データを受け入れた場合は、「通常伝票」が設定されます。
証憑	GL0010008	2083	文字		経費精算システムなど外部サービスで管理されている電子証憑を仕訳伝票と関連付けたい場合に設定します。 証憑の保存先のパス情報を指定します。 【参考】1つの伝票に複数の証憑を関連付ける場合は、欄外の【伝票と証憑の関連付け】参照
部門指定方法	GL0010005	1	数字		0：伝票ごとに指定 1：勘定科目ごとに指定 明細行ごとの部門指定ではなく、1伝票内のすべての明細行で同じ部門を指定する場合は、「0：伝票ごとに指定」に設定します。 空白データを受け入れた場合は、「勘定科目ごとに指定」が設定されます。
伝票部門コード	GL0010006	1～15	英数カナ		桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ）によって異なります。 この項目は、項目「部門指定方法」が「0：伝票ごとに指定」の場合だけ、設定します。 空白データを受け入れた場合は、「その他部門」が設定されます。
伝票入力形式	GL0010004	1	数字		0：通常入力 1：借方固定入力 2：貸方固定入力 空白データを受け入れた場合は、「0：通常入力」が設定されます。
【明細情報】					
借方情報					
					桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ）によって異なります。 空白データを受け入れた場合は、「その他部門」が設定されます。

詳しくはお問い合わせください

2021 ©OBIC BUSINESS CONSULTANTS All rights Reserved.

19

(参考) 奉行クラウドコネクタについて

下記の業務サービスと連携する場合は、APIで直接シームレスに連携できる
「奉行クラウドコネクタ」を選択いただけます。



詳しくはお問い合わせください

連携予定のファイルが本当に連携可能か？事前にご確認ください。

連携項目一覧表で確認する

連携対象データや連携対象項目ごとのデータ形式・桁数・注意点など、詳細を購入前に確認いただけます。

協定奉行クラウド

自動連携エージェント 連携項目一覧表

本資料は、自動連携エージェントで取込・出力ができる協定奉行クラウドの項目についてまとめたものです。

- 受入データの形式
 - ・「1ファイル」または「タブ」で区切られたデータ形式
 - ※Microsoft Excelで受入ファイルを作成する場合は、保存する際に「ファイルの種類」を「CSV(カンマ区切り)」または「テキスト(タブ区切り)」に設定します。
 - ・1行目に受入記号、2行目以降に受け入れるデータを設定。 ※受入記号 (GL1810001) = GL 1810001 (数字2桁 数字7桁)
- 日付の形式
 - 和暦の形式でも西暦の形式でも構いません。
 - 和暦の場合
令和01年05月01日
R01/05/01
R01-05-01
※月日が1桁の場合は
[桁] 1R01-05-01
- 金額の形式 ※受入可能
 - 1: 受入可能
 - 3桁区切りなしダブルクォーテーション

目次

- ★奉行クラウド受入記号のOBC受入形式データ (以下 奉行クラウド形式)
- 【法人情報】
 - 顧客科目データ (出力・受入)
 - 取引先データ (出力・受入)
- 【財務会計】
 - 仕訳伝票データ (受入)
- ★奉行11シリーズ受入記号のOBC受入形式データ (以下 奉行11シリーズ形式)
- 【法人情報】
 - 顧客科目データ (出力・受入)
 - 取引先データ (出力・受入)
- 【財務会計】
 - 仕訳伝票データ (受入)

OBCに検証依頼する

下記の情報を提供いただくことで、OBCデモ環境で実際に連携可能かどうかを検証いたします。

下記の情報をご提供ください

- ご依頼者に関する情報
会社名・ご担当者様名・連絡先（メールアドレス）
- 連携内容に関する情報
連携先奉行クラウド、連携処理名
- 連携したいファイルのサンプルデータ

いずれも、ご希望の場合はOBCまでお問い合わせください

OBCの販売パートナーまたは下記のOBC各拠点へお問い合わせください

〈首都圏〉〒163-6030	東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー30F	TEL.03(3342)1870(代)	FAX.03(3342)1874
〈札幌〉〒060-0003	札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F	TEL.011(221)8850(代)	FAX.011(221)7310
〈仙台〉〒980-0811	仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F	TEL.022(215)7550(代)	FAX.022(215)7558
〈関東〉〒330-0854	さいたま市大宮区桜木町1-11-20 大宮JPビルディング12F	TEL.048(657)3426(代)	FAX.048(645)2424
〈横浜〉〒220-0011	横浜市西区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F	TEL.045(227)6470(代)	FAX.045(227)6440
〈静岡〉〒420-0857	静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル5F	TEL.054(254)5966(代)	FAX.054(254)5933
〈金沢〉〒920-0853	金沢市本町1-5-2 リファール5F	TEL.076(265)5411(代)	FAX.076(265)7068
〈名古屋〉〒450-6325	名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋25F	TEL.052(589)8930(代)	FAX.052(589)8939
〈大阪〉〒530-0018	大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F	TEL.06(6367)1101(代)	FAX.06(6367)1102
〈広島〉〒730-0031	広島市中区紙屋町1-2-22 広島ランヴェールビルディング4F	TEL.082(544)2430(代)	FAX.082(541)2431
〈福岡〉〒812-0039	福岡市博多区冷泉町2-1 博多祇園M-SQUARE 9F	TEL.092(263)6091(代)	FAX.092(263)6099

デモ実施・連携項目一覧表・連携可否検証の依頼やご不明点の質問など、お気軽にご連絡ください。

本資料の解説を、動画でもご覧いただけます。

動画の内容は、奉行クラウド共通の内容としてご紹介しています。あらかじめご了承ください。



こちら から
お気軽に
ご視聴ください。

4

(参考) 自動連携エージェント概要紹介 (奉行クラウド別)

必要に応じて活用ください。

連携先を問わず、データ連携を自動化できます

外部システムから指定フォルダへデータ出力することで、奉行クラウドへのデータ連携を自動化します。



連携対象データ

＜入力・出力可能＞

取引先、補助科目、部門、プロジェクト

＜受入のみ可能＞

仕訳伝票

データ形式

●OBC受入形式（奉行11受入記号）

連携のための手作業を0に

多様なパターンで連携処理を自動実行できます



指定スケジュールに連携処理を自動実行

伝票入力やマスタ同期が不要に

各種マスタの自動出力・自動受入により同期できる



多重入力や処理漏れがなくなる

多重処理や処理漏れを防ぐ機能を搭載しています



処理後にファイル名が変更されるため、
次回の処理対象から除外されます。

連携先を問わず、データ連携を自動化できます

外部システムから指定フォルダへデータ出力することで、奉行クラウドへのデータ連携を自動化します。



連携対象データ

＜入力・出力可能＞

取引先、補助科目、部門、現場

＜受入のみ可能＞

仕訳伝票

データ形式

- OBC受入形式（奉行11受入記号）

連携のための手作業を0に

多様なパターンで連携処理を自動実行できます



指定スケジュールに連携処理を自動実行

伝票入力やマスタ同期が不要に

各種マスタの自動出力・自動受入により同期できる



多重入力や処理漏れがなくなる

多重処理や処理漏れを防ぐ機能を搭載しています



処理後にファイル名が変更されるため、
次回の処理対象から除外されます。